

Sowtledge

つよく やさしい 自分へ 1cm 近づく



鶴田七瀬 (24)
一般社団法人ソウレッジ代表

○VISION○
性暴力から、子どものココロと
カラダを守るシステムを創る

○MISSION○
新しいメディア形態の開発

○今までやってきた事業○
性教育メディアeggs
性教育トイレットペーパー

日本の性の現状

環境から見る日本の現状

こどもが得る情報の アンバランスさ

1、アダルト広告がそこらじゅうにあふれている

例1：エルサゲート

→youtube kidsなどから「子どもに人気のキャラクターたちが強姦・殺人など
をしている動画」に辿り着いてしまう。

例2：秋葉原の駅前の大通りに R-18 のゲームの看板がでている（次ページ右）

→看板のQRコードから年齢確認なしで ゲームのサイトにとぶ

2、義務教育終了までの教育指導要領では「性行為について」話せない

→性行為についての話ができないので突然受精卵ができる抽象的な話になる

3、マスターベーションの初体験年齢は世界18カ国で最も早い（株式会社

TENGA 欧米・アフリカ・アジアなど世界18カ国 13,039人への調査）

→性の話はタブーの日本では「性教育は寝た子を起こす」と言われているが、
子どもはもう性に興味を持ってしまう環境にいる

性犯罪

性犯罪被害者の8割以上が
被害届を出していない



被害件数から見る日本の現状

加害者にならないための知識や身を守るための性知識は知る機会がないにもかかわらず、子どもたちは常に危険な環境で生活している

- ・ 未成年のSNSからの被害件数は毎年最多を更新
→ 児童買春や児童ポルノに巻き込まれる
- ・ 中絶件数1年間16万件（1日に換算すると438人/日）
→ 人口減少に伴って年々減っていつてはいるが、10年以上 状況は変化していない。

避妊具

世界的にみて 種類が少なく
そして、とても 高い



中絶経験者の4分の1はコンドームで避妊していた

年間中絶件数 約18万



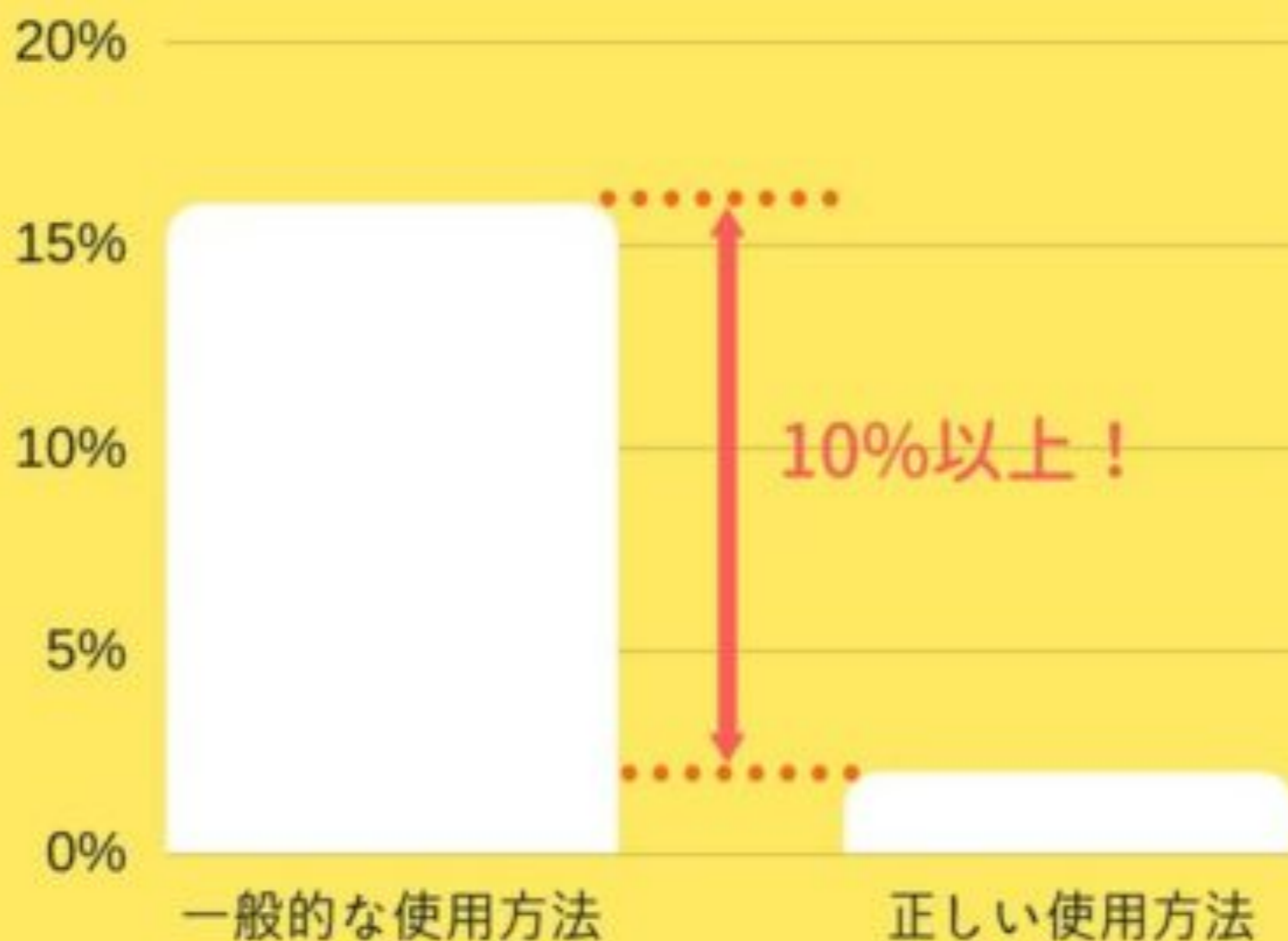
 =1万人
 =コンドームで避妊していたひと

中絶した人の中でコンドームで避妊していた人は1年間 4～5万人程度。



コンドームを正しく使うと、避妊失敗率を下げることができる

コンドームの使用方法和避妊失敗率



届けたいのは「性教育に関心がない人」

専門家

自分で調べる

既存のメディアの
ターゲット

届けたいのは
この層

関心はあるが調べるほどじゃない

まったく問題意識がない

性教育メディアの新しいカタチ



- イベント
- 建物
- トイレットペーパー
- カレンダー
- 人

などなど
情報が伝わるものは
メディア

メディアとは？

→人に情報を
伝えるもの

Tapista. × 選挙へ行こう！
キャンペーン



選挙いったらタピスタ半額

「投票済証明書」をご提示で、すべてのメニューが半額！

証明書がない場合「選挙に行ったことが分かる写真」でもOK！

全店実施（渋谷/池袋/代官山/御茶ノ水/下高井戸/立川/静岡/くずは）

*クーポンなどと併用はできません *お一人さまにつき一杯限定です *くずはモール店（大阪）のオープニング半額キャンペーンとの併用は不可

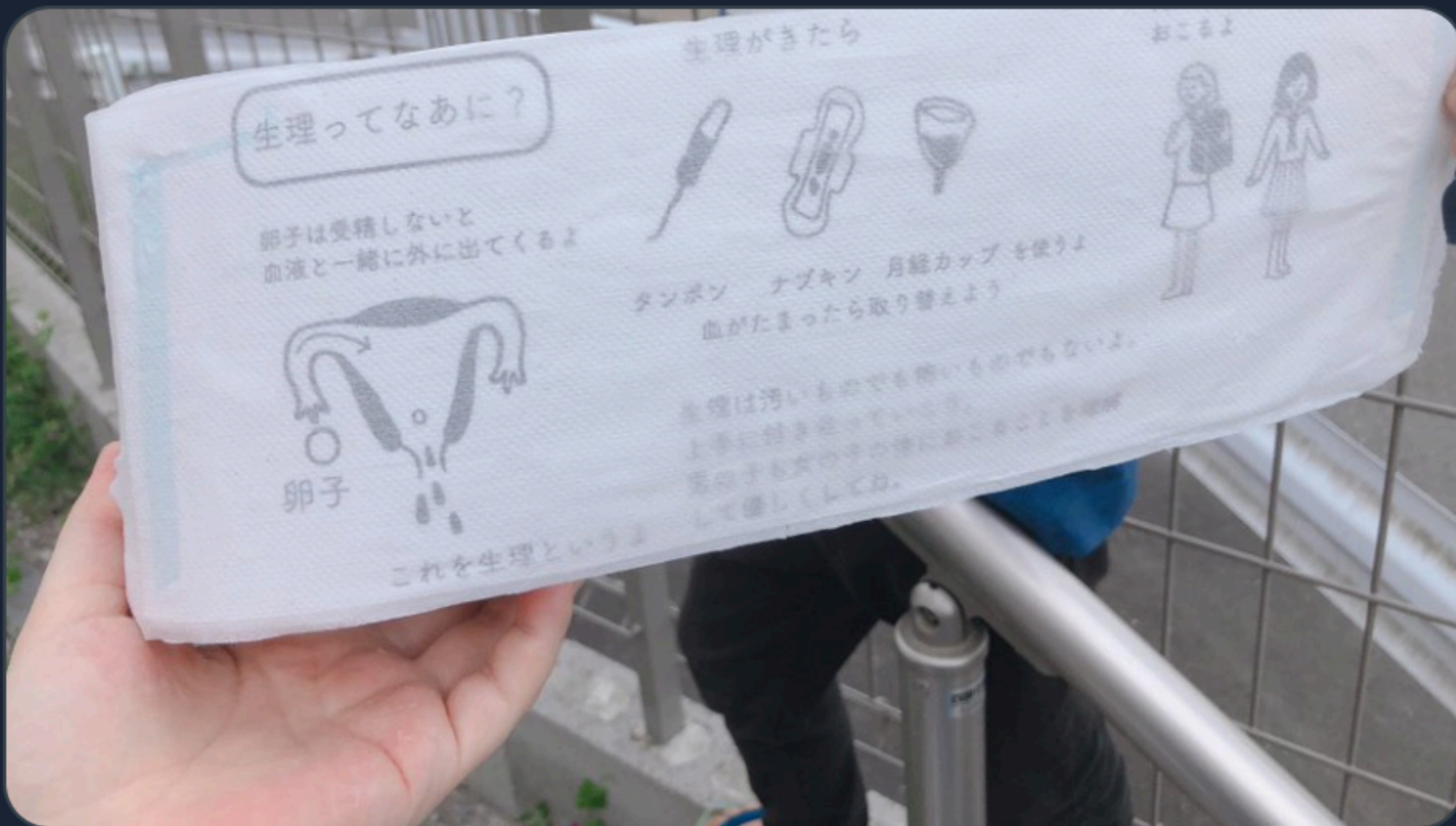
7月21日（日）

選挙の日

トイレットペーパーのメディア

つるたま / ソウレツジ @tsurutama_ALLY · 2019年4月23日

トイレトペーパー初号機できました...!!!!!!

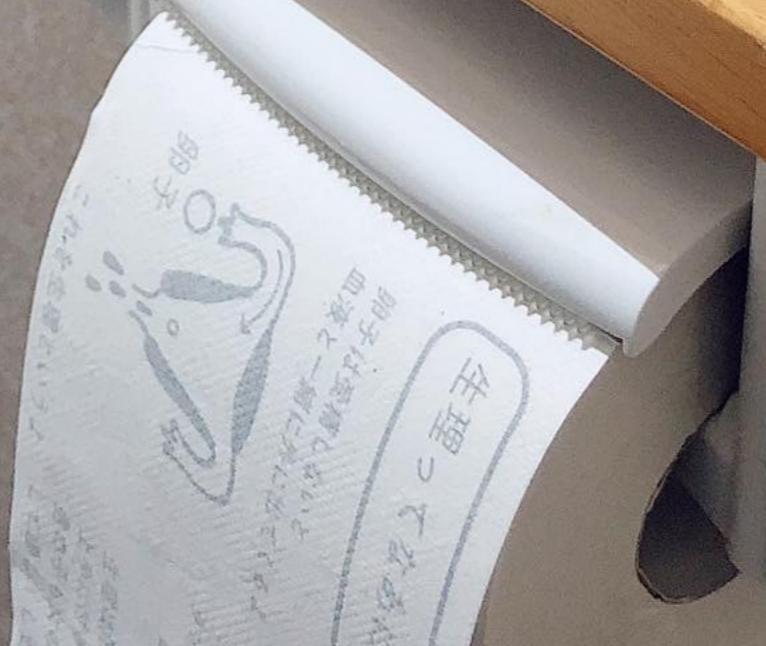


26

279

1,286





知識は、私を「つよく、優しく」する

Sowledge

性的同意の前提となる4つの考えを伝える内容

体の
だいたい
なところ

だいたいなところ

むね
パンツで
かくれる
ところ
くち
パンツで
かくれる
ところ

ひとりのときに
さわる

ひと
人のまえや
そと
外でさわる

みられそうに
なったり

にげて!

しんらい
できる
おとなに
いおう

たしかめよう
あいての
きもち

じぶん
の
からだは
じぶん
のもの

人にきいてみよう

いい?
いいよ

いやっていわれたら?

あいての
きもちを
だいに
しよう

それ
ほん
とう
に
おもしろい?

ユーチューブ
Youtubeやマンガ、ゲームのなか
で
されていることをほんとう
にしたら、
いや
きも
嫌な気持ちにさせることがあるよ

ひと
したぎ
人
の下着やからだを
みようとする

むりやり
さわる

じぶん
自分が
「ただのじょうだん」と
おも
っていることが、
あいては嫌
い
かもしれない

イヤって言い
づらいよ!

いやでもやめてって
い
言えない
い
言ってもやめてくれない

おとな
い
しんらいできる大人に言おう

いえ
家でおとうさんが
い
「〇〇」と言った。
もやもやした。

がっこう
学校で〇〇さんに
からだ
をさわられて
イヤだった。

みんなわらっているけど、
イヤ…。

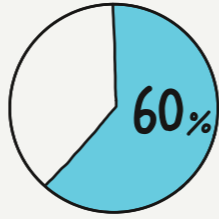
わたしがわるいのかな…。

あなたはわる
くない
「イヤ」って
い
言っている

この内容の目的

人前で露出したり、性器を触ったりという行動は、子どもを性加害する人から目をつけられやすいです！
 子どもを対象とした性犯罪の6割は、子どもの知り合いによって起こされています。
 性器を触ったり、露出をしたりすることがなぜ危険なのかを子どもが知らない、子どもをわらっている人に、

この子は性犯罪にあっても、これがただの遊びだと思ってくれりだ...
 と思われしまい、性犯罪に巻き込まれる危険性が高まります。それを予防するために、日頃からなぜダメかを伝えることが大切です。



体の だいじな ところ	だいじなところ むね パンツでかくれるところ くち	パンツでかくれるところ	みられそうになったり にげて！
	ひとりのときにさわる ひとのまえや外でさわる	さわれそうになったら	しんらいできるおとなにいおう

体を洗ったり、トイレのサポートをする時に触る場合は、

ここは大事なところだから綺麗にするね
 といった声かけを毎回すること。

ここは自分の体の大切な部分なんだ...! と認識できるようになり、
 また、他人の大事な部分も大切にできるようになります。

触ってめたくなる気持ちもわかるし(共感も伝える)
 興味をもつのは普通のことだけど(自分だけが特殊でないことを伝える)
 触る時は一人の時にしようね(注意、大切なことを伝える)

注意
 叱るように言ってしまうと、性についてのタブー感が芽生え、子どもが本当に危険な目に遭ってと言えなくなってしまう。
 叱るのではなく伝えることが大切です。

この内容の目的

性教育は、性犯罪の被害者にならないためだけでなく加害者にならないためにも必要な教育です。
 相手の気持ちを確かめて尊重することは、誰かを傷つけてしまわないために大切なことです。

たしかめよう あいてのきもち

じぶんのからだはじぶんのもの

人にきいてみよう
 いい? → いいよ

いやっていわれたら?
 いや → あいてのきもちをだいじにしよう

自分の体は自分のもの、とどういうこと?



コミュニケーションでは相手の気持ちを大切にすること、自分の気持ちを大切にすることが必要です。

自分の身を守ったり、相手を大切にするためには、嫌なことを「イヤ」と言い、それを尊重されるという経験を小さい時から積むことが重要です。

とはいえ、子どもの意思を尊重できる時ばかりではないですよね。

「子どもの『イヤ』を尊重する」とは、必ずしも子どもの全ての「イヤ」の通りに物事を進めることではありません。

「イヤ」と言い行為は無駄なことや悪いことではないんだ
 という認識をもちもらうことが大切なので、
 イヤと言った発言自体は否定せずに、そのイヤを優先できない理由を伝えて下さい。

例えば、2日間お風呂に入っていないけれど「お風呂に入りたくない」と言われた時。

イヤ、と伝えてくれてありがとう(イヤという発言自体を否定しない)
 でもお風呂に入らないと体が汚くて病気になる、ちやうかもしれないし、お友達も臭いと思っちゃうかもしれないからお風呂は入ってほしいな。(そのイヤを優先できない理由を伝える)

これまでの具体的な活動内容について

昨年、2019年5月から6月にかけて新しい性教育メディアサービス「性教育トイレトペーパー」のクラウドファンディングを行い(https://camp-fire.jp/projects/view/152188?list=watched_projects)、216万円を461人の方から集めた。

その後、8月に団体から法人になり、トイレトペーパーの製作・販売を主な事業として行いつつ、文部科学省の「driving next project」や女子栄養大学で彩の国思春期研究会などで講演を行った。

性教育トイレトペーパーはこれまで、慶應大学の学生寮、藤沢女性のクリニックもんま（ユースクリニック）、埼玉の産婦人科病院、愛知県の泌尿器科病院、大阪の若手起業家のオフィス 西中藩、民間学童Chance For All kids、などに設置された。

また、2019年3月の小学校のコロナでの一斉休校の際には、足立区の子ども支援事業を行う団体とともに、子どもたちの居場所作りを行った。

<https://camp-fire.jp/projects/view/241286>

ターゲット（子ども）の
行動変容につながったのか…？

3つのゆとりが必要

お金のゆとり

お金を稼ぐスキルを
身につけ
親や経済的に依存
している相手から
離れる未来を描ける

心のゆとり

「自分の気持ちことを
大切にしている」
「この世に自分の居場
所がある」と思える

知識のゆとり

自分の身を守るための
知識を十分持っている
わからないことは
調べられる

新しい建前づくり

中学生に届く新しい引力

どんな中学生

ヤンキー

良い子だけが使うことを許される居場所

3つの引カステップ



とにかく無料で
時間を潰せる場



親から離れるための
サポートが得られる場



キラキラした次世代の
ギャルを育成する場

お金のゆとり

「虐待や性暴力をしてきた親（相手）を逮捕してほしいわけではないが、早く経済的に自立して相手から離れたい」という子どもはヒヤリングをしているととても多い。その子たちが性暴力や虐待で心が挫けないためには経済的に自立するための支援が必要。

- ・ 自分で金を稼いで自立するための知識のサポート
- ・ 「とにかくやりたいことをやってみてお金を稼いでみる」ができる環境整備
- ・ 中学生を対象にビジネスを行う企業とともにビジネスコンテストを主催を通じた長期的なメンターのサポート

このようなことを通じてスキルなどを身につけていく。

知識のゆとり

福祉、法律、性知識などの様々な
「自分を守るための知識」を身につ
ける機会を提供し、

子どもたちが自分の心と体を守るた
めの知識面でのサポートを行う。

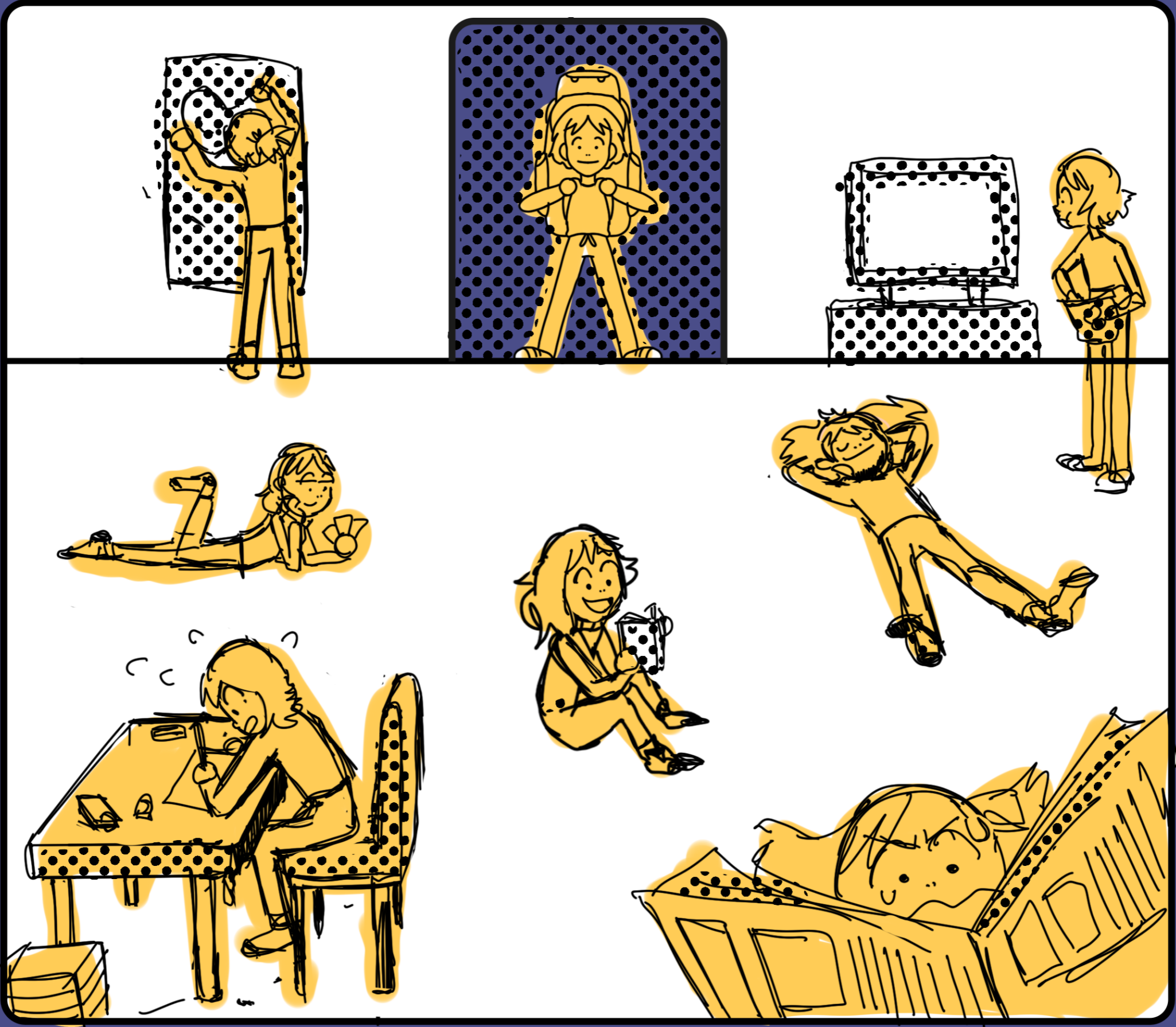
心のゆとり

虐待を受けた人は精神疾患や薬物依存等の物質依存になるリスクが高いと報告されている。

性犯罪・性依存でもこの傾向はあり、早期から依存症のサポートやプログラムの実施は今後の性犯罪加害者を出さないためにとっても重要である。

「単に信頼できる人がいる場」と言うだけではなく、依存症などのサポートプログラム・認知的行動療法などを通じて子どもたちの心理的サポートを行う。

中学生のキツザニア



空き時間の学童を間借り

すべての子どもたちに、可能性を



Home

子どもたちのための学童「CFAKids」

NPO法人CFA

寄付で応援する

採用

お問い合わせ



おまけ





優しい人を、 はじめる人に。

Only 1 性教育トイレトペーパー

クラファンに寄付する

